

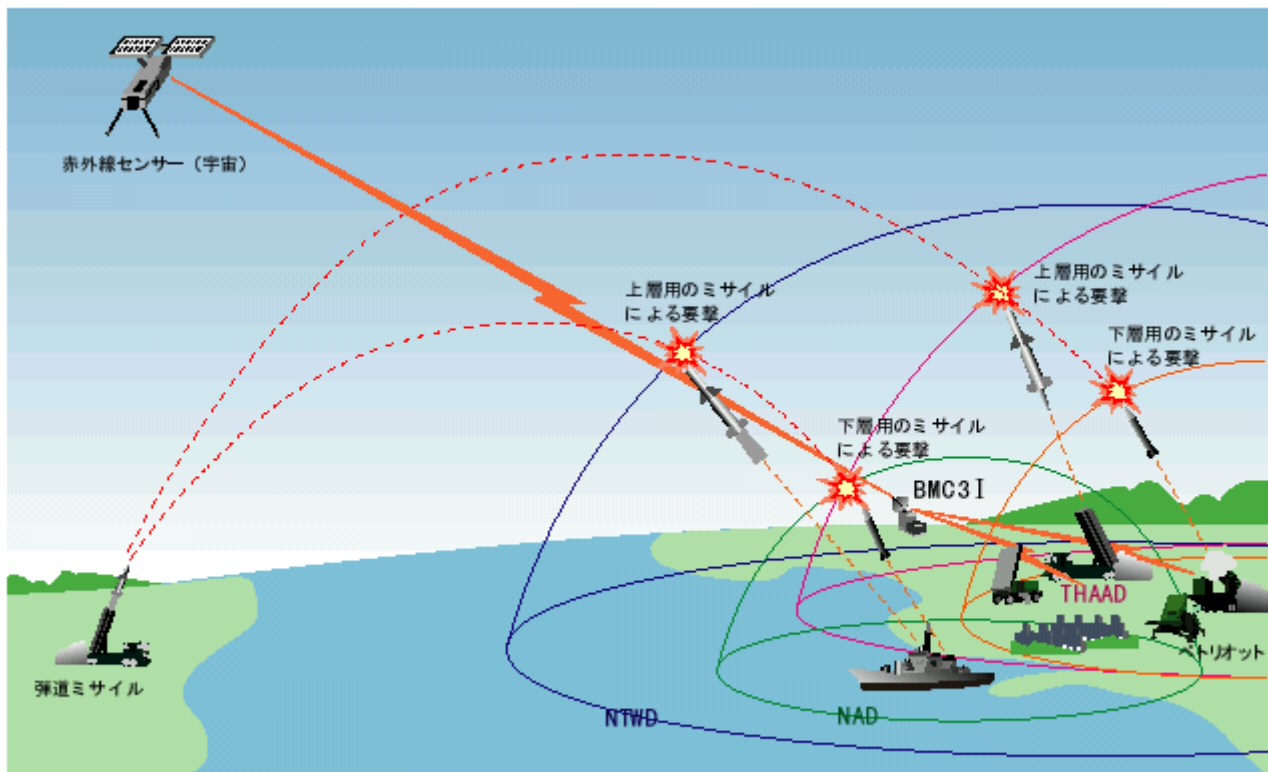
第2節 欧米諸国及びロシアの国防政策

欧米主要国及びロシアは、軍事力の再編・合理化を進めるとともに、地域紛争など多様な事態への対応能力を確保するため、積極的な努力を行っている。

1 米国

4年ごとの国防計画の見直し（QDR）に基づく戦力再編が行われている。QDRの検討結果を初めて反映した九九年度予算案において、調達費が増加に転じるなどの変化が見られる。

第1-2図 米国のTMDの概念図（一例）



米国国防省資料より

BMC3I：戦闘管理・指揮・統制・通信・情報
THAAD：戦域高高度地域防衛

NAD：海軍地域防衛
NTWD：海軍戦域防衛

2 ロシア

軍再編の遅れが指摘されている。独立国家共同体（CIS）諸国との関係強化を図っている。北大西洋条約機構（NATO）の拡大への反対姿勢とNATOとの協力へ向けた動きなどが見られる。

流動的な国内情勢とあいまってロシア軍の今後の動向は、引き続き注意深く見極める必要がある。

3 欧州諸国

戦力の再編・合理化を進め、近年国防費は抑制されている。国連平和維持活動（PKO）への参加や多国籍軍の派遣により国際的な平和の維持・管理のための活動を積極的に推進している。